

最近、外国人観光客をもよく見かけるようになりました。人の動きがあるということは、感染症も動いています。隣国ではヒトメタニューモウイルスの感染拡大のニュースが報道されています。感染症にかからないためにも、手指衛生や咳エチケットなどの基本的な感染予防対策をしましょう。

耳について



3月3日は「耳の日」です。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さんの様子をよく観察しましょう。

耳の健康チェック

こんな症状が見られたら、耳鼻科に相談しましょう。

- よく耳を触っている。
- 風邪の症状（鼻水や咳）は見られないが、熱がある。
- 背後から声をかけても返事をしない。



耳を守るために気を付けたいこと

- 鼻水は、ゆっくり片方ずつかむ。
- 耳掃除は奥までせず、綿棒等で入り口付近を掃除する。
- 耳の近くでの大きな声や音は控える。



滲出性中耳炎

鼓膜の奥に液体が溜まる病気で発熱や痛みがなく、聞こえにくいことが唯一の症状のため、発見が遅れる場合があります。言葉の発達にも影響するので、耳の聞こえに異変があるようなら、早めに受診しましょう。



急性中耳炎

症状…発熱・耳の痛み・耳だれ
機嫌が悪い、鼻水や咳はないが、熱が下がらないなどの症状が見られる場合は急性中耳炎を疑ってみましょう。



花粉症情報

北海道では春は飛散量が少ないものの、シラカバ、スギ、ヒノキの花粉が飛散します。特にメインとなるシラカバ花粉は例年4月下旬から6月下旬にかけてが飛散シーズンですが、気候によっては早く飛散することもあります。6月にはイネ科、秋にはヨモギ属の花粉にも注意です。マスクや眼鏡、服装など、花粉対策の準備をして、快適に過ごせるようにしましょう。